

## ISAP 6 成立までの議論の経緯

藤澤陽介\*

2019年3月11日

### 概要

本稿では、国際アクチュアリー会の ERM プログラムに関するモデル実務基準 ISAP 6 が採択されるまでの議論の経緯を紹介する。その上で、成立した ISAP 6 の概要を説明するとともに、関連する ISAP 1 と ISAP 5 を紹介した上で、日本の実務を踏まえた考察を行う。

**キーワード：ERM、リスク管理、ICP、ISAP、実務基準**

### 1 はじめに

「リスクと保険」14号において、国際アクチュアリー会が公表した ISAP 6 の公開草案<sup>1</sup>を紹介した(藤澤[2018])。日本アクチュアリー会では ERM 委員会が中心となり、当該公開草案に対する日本アクチュアリー会としての意見を取り纏め、意見提出を行った。その後、各国からの意見を反映した ISAP 6 が公開され、2018年12月のメキシコ会議において、ISAP 6 が採択された。本稿では、日本アクチュアリー会が提出した意見も含め、ISAP 6 が成立するまでの議論の経緯を紹介したい。

本稿の構成は次の通り。第2章で ISAP 6 の公開草案が公表されるまでの経緯を概説する。ISAP 6 の公

開草案の概要は、藤澤[2018]を参照して欲しい。第3章で ISAP 6 の公開草案に対する主要な意見を紹介した上で、第4章で公開草案からの変更点を中心に成立した ISAP 6 の概要を説明する。第5章では、ISAP 6 を含むすべての ISAP のベースとなる ISAP 1 を紹介し、第6章では ISAP 6 と関連のある ISAP 5 を紹介する。そして、第7章で、日本の ERM 実務を踏まえた考察を行う。

### 2 ISAP6 の公開草案までの経緯

#### 2.1 戦略的アクションプラン

国際アクチュアリー会は、2014年6月13日に「Strategic Action Plan for International Standards of Actuarial Practice」を公表した。この中には、今後検討するモデル実務基準として、ISAP 6 を含む5つの項目を取り上げることが記されている。

- IAS19 - Employee Benefits (ISAP3)
- IFRS X - Insurance Contracts (ISAP4)
- Enterprise Risk Management (ERM) ISAPs

\*スイス再保険会社日本支店 〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目5番1号 大手町ファーストスクエア ウェストタワー9階  
email: Yosuke\_Fujisawa@swissre.com

<sup>1</sup> 正式名称は Exposure Draft of Proposed International Standard of Actuarial Practice 6 (ISAP6) on Enterprise Risk Management Programs and IAIS Insurance Core Principles